

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和6年度

1 基本情報

公の施設名	相模原ギオンアリーナ（相模原市立総合体育館）、ほねごりアリーナ（相模原市立北総合体育館）、相模原北公園スポーツ広場
指定管理者名	総合体育館グループ運営共同事業体 【構成団体】 (公財)相模原市まち・みどり公社、(株)セントラルスポーツプラザ、(株)フクシ・エンタープライズ
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）
施設設置条例	相模原市立総合体育館条例、相模原市都市公園条例
施設の設置目的	【相模原ギオンアリーナ（総合体育館）、ほねごりアリーナ（北総合体育館）】 体育並びにスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もつて市民の心身の健全な育成に寄与するため 【相模原北公園スポーツ広場】 公共の福祉の増進に資するため
施設概要	【相模原ギオンアリーナ（総合体育館）】 所在地：相模原市南区麻溝台2284-1 開設：昭和56年11月1日（平成20・21年度改修） 建築面積：9,811㎡、延床面積：12,926㎡ 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階地下1階建 1階・大体育室（36m×61.5m）・中体育室（31.3m×34m）・小体育室（18.5m×34m） ・剣道場（16m×30m）・柔道場（16m×30m）・弓道場（和弓5人立ち・洋弓）・トレーニング室・幼児体育室 2階・ジョギングコース（1周224m）・会議室 【ほねごりアリーナ（北総合体育館）】 所在地：相模原市緑区下九沢2368-1 開設：平成3年9月8日 建築面積：5,918㎡、延床面積：14,141㎡ 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上3階建 1階・柔道場（160畳）・剣道場兼卓球場（29m×14m） 2階・体育室（51m×37m）・多目的室（遮音室）（17m×14m）・トレーニング室 ・大会議室・小会議室・幼児体育室 3階・弓道場（和弓6人立、洋弓）・ジョギングコース（一周230m） 【相模原北公園スポーツ広場】 供用開始年度：平成4年度（平成9年度一部改修） 敷地面積：10,400㎡ 多目的運動場 夜間照明施設5基
施設所管課	市民局 スポーツ施設課

2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
【総合体育館】利用者数合計（人）	320,005	375,664	431,342				
【総合体育館】利用料金合計（円）	39,939,017	44,977,378	45,519,100				
【北総合体育館】利用者数合計（人）	185,748	219,195	276,774				
【北公園スポーツ広場】利用者数合計（人）	18,281	23,823	11,327				
【北総合体育館（広場含）】利用・使用料合計（円）	32,150,654	35,767,445	36,000,752				

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	【評価理由】成果指標の達成度は、下記5つの指標の平均値が「約101.0%」となるため、「A評価」となる。両総合体育館については、一般利用人数、専用利用件数どちらも、コロナ禍以前の水準並みに回復した。目標値は近年の市民の趣味・娯楽の多様化を踏まえた現実的な数値の設定であるが、目標未達の北総合体育館の指標4及び5については、指定管理者の自己分析でも言及のある利用区分午後②の利用状況改善による次年度以降の達成を求めたい。

指標1

指標名 (単位)	一般利用人数 (人)
指標式と指標の説明	総合体育館における年間の一般個人利用者人数

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (人)	152,000	152,000	80,000				
実績値 (人)	64,647	88,622	97,222				
達成度 (%)	42.5%	58.3%	121.5%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標2

指標名 (単位)	専用利用件数 (件)
指標式と指標の説明	総合体育館における年間の専用利用件数

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (件)	4,500	4,500	4,500				
実績値 (件)	3,648	3,855	4,632				
達成度 (%)	81.1%	85.7%	102.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標3

指標名 (単位)	一般利用人数 (人)
指標式と指標の説明	北総合体育館における年間の一般個人利用者人数

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (人)	138,000	138,000	84,000				
実績値 (人)	66,939	77,218	85,493				
達成度 (%)	48.5%	56.0%	101.8%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標4	
指標名(単位)	専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	北総合体育館における年間の専用利用件数

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(件)	5,400	5,400	5,500				
実績値(件)	4,448	4,547	4,954				
達成度(%)	82.4%	84.2%	90.1%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標5	
指標名(単位)	スポーツ広場利用件数(件)
指標式と指標の説明	相模原北公園スポーツ広場における年間の利用件数

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(件)	1,420	1,420	780				
実績値(件)	748	771	692				
達成度(%)	52.7%	54.3%	88.7%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

4 事業の実施状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	【評価理由】達成度が「約111%」となることから「A評価」となる。総合体育館は、前年度好評だった「バスケットボールスクール」が引き続き堅調であり、また、「大相撲巡業」など新規事業についても好調に展開ができています。北総合体育館は、「ボディコンバット」「バスケットボールスクール」などの例年人気のある事業について、引き続き好調に展開ができています。好調な事業の要因を分析し、他の事業の参加率向上につなげてほしい。

企画提案事業

※スポーツ振興事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
総合体育館 ギオンアリーナフットサル大会	2月	大会を通して、スポーツの楽しさを学び、大会参加者の親睦とフットサルの普及、技術の向上を図る。 20チーム参加。	◎
総合体育館 卓球大会	12月	ゲームを通して卓球の楽しさを学ぶとともに、技術の向上と普及、体育館の利用促進を図ることを目的として実施。211名参加。	◎
北総合体育館 ドッジボール大会	1月	競技の普及・振興を図るとともに、大会を通じてチームワークの大切さ及びスポーツの楽しさを学び、市外招待チームとの親睦を深めた。21チーム参加(定員20チーム)	◎
北総合体育館 卓球教室(初級)	5~6月	卓球の基礎から学ぶとともに、参加者同士のコミュニケーションの場としても有効な事業となった。39人参加(定員60人)	○
北総合体育館 バドミントン教室(初級)	9~10月	競技を基礎から学び、バドミントンをを行うきっかけとなる事業となった。32人参加(定員50人)	○

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
総合体育館 大相撲巡業の開催	10月	大相撲相模原場所を開催し、市民にスポーツ観戦の場を提供、4000名参加。	◎
総合体育館 お手軽教室	4～3月（通年）	1回300円でお手軽に参加できる単発の教室を毎週月曜日から金曜日まで延べ729回実施。合計14,580人参加。	○
北総合体育館 北里大学介護予防研究チーム監修の体力測定	9月	体力測定を行うとともに北里大学の講師より日常的な運動のアドバイスを行い、参加者の健康増進を図る事業。収集したデータは、北里大学により将来的な医療等に活用される。2日間に分けて実施。116人参加（定員216人）	○
北総合体育館 バスケットボール教室	4～3月（通年）	Bリーグ所属チームから講師を迎え、小中学生を対象に競技レベル向上に資する指導を提供。延べ42回。1,468人参加（定員1,260人）	◎
北総合体育館 ボディコンバット	4～3月（通年）	レスミルズ有資格者による指導のもと、様々な格闘技の要素を取り入れたエクササイズを提供。オリジナルの音楽に合わせてフィットネス効果を高めています。延べ176回実施。2,952人参加（定員3,520人）	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	【評価理由】調査結果としては、「約89.5%」の利用者の方に満足いただけており、達成度も「約99.5%」となることから「B評価」となる。屋内施設について、前年度より実績が下がったのは、空調の未設置、雨漏り等施設の老朽化に伴う意見が目立つもので、指定管理者では対応が難しい側面が大きい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者に対して施設で配布したアンケート用紙での回答やWEBでの回答を受け付けた。 サンプル数：総合体育館 510件 北総合体育館 533件 北公園スポーツ広場 135件
目標値の基準	総合的な満足度について、「満足」、「やや満足」の合計の割合。

【総合体育館】

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	93.6	94.2	88.2	—	—	—	—
達成度（%）	104.0%	104.7%	98.0%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

【北総合体育館】

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	87.7	88.3	82.7	—	—	—	—
達成度（%）	97.4%	98.1%	91.9%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

【北公園スポーツ広場】

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値(%)	87.9	92.9	97.7	—	—	—	—
達成度(%)	97.7%	103.2%	108.6%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
団体利用web申込	3月	予約抽選を求める声に応え、団体の予約について独自の予約システム開発を進め、3月1日よりシステムによる仮予約・申請を開始した。
ホームページの問い合わせ	通年	ホームページにお問合せフォームを設け、ご意見の聴取を24時間、365日実施。来館を検討されている方や、対面もしくは電話でのご意見が難しい利用者からのご意見を伺うことができる。ご意見についてはEメールにより都度回答を実施している。
ご意見箱の設置	通年	管理事務所に意見箱を設置し自由なご意見を投函することを可能とし、当事者が回答を望む場合については、掲示板に回答を一定期間掲示している。

6 施設の経営状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
B	<ul style="list-style-type: none"> 代表団体の経営状況は2年連続の収支赤字であり良くない。赤字の原因が公益事業の赤字が大きいためである。しかし、正味財産も潤沢であり、大きな投資や借入金もないので、すぐに問題になることはないと思われる。 構成団体2社は経営状況、財政状況ともに問題になるような点はなかった。 本体事業収支、全体収支ともに赤字である。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入 (a)		284,646	282,963	282,648
指定管理料		183,355	181,967	196,183
利用料金収入		75,336	83,882	84,221
その他の収入		25,955	17,114	2,244
支出 (b)		328,736	308,300	314,674
人件費		107,367	108,740	108,472
本社管理経費		13,570	15,259	11,081
その他の支出		207,799	184,301	195,121
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)		-44,090	-25,337	-32,026
自主事業収入 (d)		19,512	23,184	26,456
自主事業支出 (e)		9,172	7,360	7,092
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)		10,340	15,824	19,364
全体収支 【(c)+(f)】		-33,750	-9,513	-12,662
備考	<ul style="list-style-type: none"> R6末での市体育館の廃止に伴う指定管理範囲の分割で、令和6年度は総合体育館及び北総合体育館、北公園スポーツ広場の管理です。 千円単位での記載となるため、合計値が収支計算書と一致しない場合があります。 その他の収入については令和4・5年度はコロナ対策補助金や光熱水費高騰に対する補填金の交付があったため令和6年度と比較して大きな差異が生じています。 			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング、現地確認により検査を実施
実施時期	令和7年3月10日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目		取組状況
機種依存文字を使っていない。		○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。		○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。		○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。		○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。		×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。		○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。		○
その他取り組んでいること	スマートフォン対応の仕様としている。	

9 指定管理者の自己評価

○利用状況

- 1 一般利用人数について
コロナ禍において減少傾向にあったが、市民の運動需要の高まりに加え、子ども無料化及び利用区分変更により回復傾向にある。
体育室における個人開放については連日受付開始時間と共に電話が殺到する状況にあり、トレーニング室についても利用者数が順調に伸びている。
情報発信の強化により施設PRを効果的に行うとともに、専用利用が入らなかった場合に行う臨時開放についてもホームページ上で都度、情報発信を行うなど、新規利用者を掘り起こし、需要を満たす取り組みを継続している。
- 2 専用利用件数
増加傾向にある要因の一つとして、令和6年10月から利用区分変更を行い、より実態に即した利用が行えるようになったことが利用件数の増加に繋がっているものと考え。
3月から導入した施設予約システムへの団体登録においては、今まで利用の無かった新たな団体も申し込みを行っていることから、令和7年度においても増加傾向は続くものと予測する。
一方で、構成員の高齢化等の理由により利用回数が減少した団体、解散した団体も散見されることから、館内掲示にて団体員の募集活動の手助けを行うとともに、スポーツ教室、体験会を通じてサークル等の設立支援を図った。
- 3 施設管理状況
老朽化による雨漏りや設備の不具合が増加している現状について、相模原市と適宜情報共有を図るほか、状況に応じて利用への影響が最小限となるよう種目間で利用場所の調整を行うなどの工夫を行った。
また、蛍光灯、水銀灯の調達が困難になることから、令和6年度において、一部箇所のLED化を実施（指定管理者によるリース物品。契約期間満了後の所有権は施設に移管）した。
今後も修繕費を有効的に活用しながら、指定管理者として可能な範囲で照明器具の更新を図るとともに相模原市との状況を共有するなど、利用者の安全確保を最優先とした管理運営に努めたい。
- 4 計画事業・自主事業
立地や利用者ニーズ等、体育館毎の特性を踏まえながら、より高い参加率が見込める事業の実施に努めている。
今後も、利用者の声に耳を傾けるとともに、各事業の参加状況の確認や近隣地域からの情報収集等を積極的に行うなど、より魅力的な自主事業の実施に向けて取り組みたい。

10 所管課意見

前期の指定管理者最終年度である前年度と比較し、評価が同じか下がっているが、コロナ禍からの回復傾向が一段落した結果の伸びの停滞や施設の劣化に起因することもあり、指定管理者の努力が否定されるものではないと考える。団体利用Web申込の開始による利便性の向上や大相撲巡業等の自主事業の拡充にも取り組んでいることから、それらの成果が今後の評価に反映されることを期待している。
また、施設の老朽化に伴う管理瑕疵の被害にあわれた個々の利用者との接遇では、きめ細やかな対応をしてもらっており、評価に現れない場面でも、良い運営をしてもらっていると考えている。

11 選考委員会意見

・LED化等の施設を維持・向上させる、きめ細やかな対応や取り組みを評価する。これからも利用者の声に耳を傾けながら、新規の魅力的な事業を実施していただきたい。
・利用者については概ね増加しており、自主事業も新規の取組をしており、努力が実を結んでいるのが分かる。
・LED化や光熱水費の削減等、限られた指定期間ながら長期的な視点に立って、自ら施設の維持・向上の取組を実施する姿勢を評価することができる。また、子どもの利用料金無料化により利用者層が変わってくる中で、工夫した取組をしており今後も継続してもらいたい。

総合評価（自動判定）

B

